

京都大学特定認定再生医療等委員会 議事概要
(2020年度 第1回)

日 時 2020年4月13日(月) 15:00~15:09

場 所 医学部G棟3階 演習室

	氏名	性別	法人の内外	属性	出欠	認定委員会設置者との利害関係
委員長	小杉 眞司	男	内	①	出	有
委員	渡邊 直樹	男	内	①	出	有
	竹之内 沙弥香	女	内	⑥	出	有
	羽賀 博典	男	内	⑦	出	有
	長尾 美紀	女	内	③	出	有
	滝田 順子	女	内	③	欠	有
	大森 孝一	男	内	③	出	有
	柳田 素子	女	内	②	出	有
	浅井 篤	男	外	⑥	欠	無
	浅野 有紀	女	外	⑤	出	無
	伏木 信次	男	外	①	出	無
	山崎 康仕	男	外	⑤	出	無
	豊田 久美子	女	外	⑧	出	無
	奈倉 道隆	男	外	⑧	欠	無
	山口 育子	女	外	⑧	出	無
	森 洋一	男	外	③	出	無
	太宰 牧子	女	外	⑧	出	無
	安田 京子	女	外	⑧	出	無
	川本 篤彦	男	外	②	出	無
	笠井 泰成	男	外	④	出	無
松山 知弘	男	外	②	出	無	
佐藤 元信	男	外	④	出	無	

- 属性(号)
- ① 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
 - ② 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
 - ③ 臨床医(現に診療に従事している医師又は歯科医師をいう。以下同じ。)
 - ④ 細胞培養加工に関する識見を有する者
 - ⑤ 法律に関する専門家
 - ⑥ 生命倫理に関する識見を有する者
 - ⑦ 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者
 - ⑧ 第一号から前号までに挙げる者以外の一般の立場の者

陪 席

特定認定再生医療等委員会事務局	特定准教授	加藤勝義
特定認定再生医療等委員会事務局	特定助教	渡邊卓也
特定認定再生医療等委員会事務局	特定職員	7名
臨床研究総合センター	特定准教授	笠井 宏委

出席した全ての委員は、テレビ会議システムにより議事に参加した。

分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家である委員 A から、委員 22 名のうち 19 名の委員が出席したこと、男女各 2 名以上の出席、再生医療等・細胞培養加工・法律・生命倫理の各専門家また一般の立場の者の出席により「京都大学特定認定再生医療等委員会規定」第 7 条の開催要件を満たしていることにより委員会が成立したとの報告が行われた。

新委員の紹介があり、新委員から委員就任の挨拶が行われた。

議題

0. 委員長の選出
1. 利益相反の開示
2. 再生医療等提供計画の定期報告の審査
3. その他

議事

0. 委員長の選出

委員 A から、京都大学特定認定再生医療等委員会規定第 7 条に基づき、委員の互選により委員長を自薦・他薦で選出するよう発議された。生命倫理に関する識見を有する委員 B から、委員 A を推薦したいとの意見が挙がり、全員一致で委員 A を委員長とすることを決定した。

1. 利益相反の開示

今回、会議にかかる審議案件に関し、利益相反の有無についての確認が行われた。委員と審査案件に関し、利益相反はないことが確認された。

2. 再生医療等提供計画の定期報告の審査

課題番号：S0006

課題名：「着床不全を原因とする難治性不妊患者に対する自己末梢血リンパ球を用いた免疫療法」

再生医療等提供計画提出医療機関の管理者名：宮本享

再生医療等提供医療機関：国立大学法人京都大学医学部附属病院

受理日：2020 年 3 月 2 日

技術専門員（評価書提出）：菅沼 信彦（名古屋学芸大学）

委員・技術専門員のうち当該審査意見業務に参加することが適切ではない者：なし

委員長より、定期報告の内容が説明され、技術専門員の評価書を確認し、審査を行った。

細胞培養加工に関する識見を有する委員 C より、培養中に CO₂濃度が下がることのないよう、管理を徹底してほしいと意見があった。委員長から、その旨研究者に伝えると回答があった。

審査の結果、全員一致で本報告は適切であるとの意見で了承された。

審査結果： 適

以上